

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	馴染みの人や場との関係継続の支援について近隣・友人がよく面会に来ていただいている人、いない人との対応の仕方についてまた、何か目的をもって毎日の生活を送る。	外に出る機会の少ない人を中心に行事への参加。集会場での催し物に出かけ地域の方との交流を図る。外気に触れる事により気分転換を図る。	地域の文化祭に向けてみんなが参加できるように楽器を使い、また、歌を唄う等の発表の機会をつくる。  (森山公民館の2月下旬の3月頃)	6ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング。出来るだけ多くの職員(介護・看護)が協力できる体制づくり。医師の参加が電話のみとなっている。	施設に来ていただいている際に短時間でも意見を医師よりお聞きし、参加していただく。	医師に参加していただき、また、家族・関係者の意向を聞きプランに反映させる。また、モニタリングを繰り返し行うことによりその人らしいより良い生活が送れるよう個別ケアの強化につなげる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。